



新年、あけましておめでとうございます



令和2年はオリンピックイヤーとして始まったはずが、新型コロナウイルスによってかわられてしまった1年間になってしまいました。名取市市民活動支援センター（以下、なとせん）でも政府の緊急事態宣言を受けて長期間の貸会議室の利用停止などを行いましたが、再開後は感染拡大防止と市民活動の継続の両立を図るべく取り組んでまいりました。この間、利用者の皆様とともに徹底的な感染防止策を実施するとともに、様々な場面でご不便をお掛けしたにも拘わらず、物心にわたるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。そもそも名取市は市民活動の活発なまちのひとつであり、震災復興をはじめ、福祉やまちづくりなど多くの分野で市民活動が行われており、なとせんでも貸事務室利用団体の入れ替えなど、市民活動の活性化が進んでいると感じております。

一方令和2年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ほとんどの団体で活動の縮小や中止を余儀なくされました。そのため、なとせんでもフォーラムではZoomでの配信も行うなど、ウィズコロナを意識しながら運営を行い、情報交換会等ではマスクやソーシャルディスタンスなどのコロナ感染拡大防止を第一に企画を実施してまいりました。昨年5月18日からの会議室（定員の半数）利用の再開（10月1日より通常定員）以降、利用者数は急速に回復しつつあり

ますが、昨年並みの利用者数までは届いていないのが現状です。一方、令和2年はなとせんの指定管理者としてNPO法人パートナーシップなとりが再指定され、5年の管理運営の新たな1年目が始まった年でもあります。新型コロナウイルスと闘いながら市民活動を進めていく役割を考えると、通常の何倍も身の引き締まる思いで一杯です。

新型コロナウイルスのワクチン投与がわが国でも始まる令和3年は、このウィルスの影響を勘案しつつ、なとせんの登録団体が一日も早く通常の市民活動を行えるようになっていかなければなりません。当法人は令和3年もソフト・ハード両面から真摯になとせんの管理運営に取り組み、登録団体はもとより名取市全体の市民活動の活性化を図っていかなければならないと考えております。

末筆になりましたが、本年もまた、皆様にとって充実した1年となりますよう祈念致しますとともに、スタッフ一同、精一杯取り組んでまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

名取市市民活動支援センター指定管理者
特定非営利活動法人パートナーシップなとり
代表理事 阿留多伎 真人



第5回市民活動団体と 企業の情報交換会開催

コロナ対策で新たな視点を！

新型コロナウイルスの感染は、世界(12/12現在)で700万人以上の感染者、死者159万人超と言われており、日本でも(12/12現在)感染者が178,165人で死者は2,595人となっています。ワクチンの接種がヨーロッパなどでようやく始まり、日本でも春先にはワクチンが輸入され接種が可能になると言われていますが、この冬の新型コロナウイルス感染を抑えるには、三密の防止や飛沫感染予防としてのマスク着用、手指消毒、そして不要不急の外出自粛と、個々人の取り組みが求められています。

昨年、日本全国がコロナ禍となり名取市内でも市民活動団体・企業ともに、これまで当たり前を実施してきた取り組み（組織運営など）手法が通用しない事態に対して、新型コロナウイルス感染防止を見越した新事業の検討や計画の見直しが求められ、テレワークの実施や遠隔会議システムの導入など、試行錯誤しながら対策を取ってきました。

第5回となる情報交換会では、市民活動団体や企業がコロナ禍で創意と工夫を凝らした様々な事柄について、大いに情報・意見交換し今後の組織運営・事業再開の参考とし活動の活性化に結び付けることを目的に開催いたします。今年の情報交換会の概要は、下記案内のとおりとしZoomで開催しますのでメールからの申し込みをお願いします。市民活動と企業の連携に興味のある方、積極的な参加をお待ちしております。

第5回市民活動団体と企業の情報交換会

日時 2021年2月4日(木) 13:00~15:00

内容
・コロナ禍での市民活動紹介
・コロナ禍での企業活動紹介
・質問・意見交換

申込先 名取市市民活動支援センター

申込：メールで名取市市民活動支援センターへ団体名・企業名、氏名、TEL等をご記入

E-mail：npo@natori-npocenter.or.jp

登録団体の皆さまが利用できる活動先

◎イオンモール名取

毎週金曜日 3F：あおばひろば

3F：イオンホールA

◎エフエムなとり

毎週月曜日 14:30~ 10分程度

◎宮城トヨタ・トヨタカローラ宮城

平日の会議に利用（駐車場5台程度）

問合せ：名取市市民活動支援センター

TEL 022-382-0829

企業との連携は今後も前進を！

名取市内における市民活動の活性化に向けた、市民活動団体と企業の連携・協力の推進については、当初5社（西松建設株式会社北日本支社、みやぎ生活協同組合、パナソニック株式会社仙台工場、株式会社仙台ニコン、サッポロビール株式会社仙台工場）でスタートしましたが、この間に3社（イオンモール株式会社イオンモール名取、宮城トヨタ自動車株式会社名取店、トヨタカローラ宮城株式会社名取店）の追加参加があり、8社との連携に増えています。

また、情報交換会等で知り合ったことをキッカケに、市民活動団体が自ら企業を訪問しイベントの紹介・支援要請等を行ったことで、企業としても市民活動団体の取り組みに対する理解が深まりました。その結果として、活動場所や専門知識の提供さらには協賛金の支援など、市民活動団体と企業の連携は着実に強化されてきています。コロナ禍においても、引き続き市民活動団体と企業の連携は推進していきます。上記案内については、支援センターが窓口になり登録団体の皆さまが利用できる活動先です。積極的に活用してください。詳細は、支援センターに問合せ願います。

登録団体活動紹介

特定非営利活動法人アンソレイユ

特定非営利活動法人アンソレイユは、知的障がい者・精神障がい者の自立を支援するグループホーム「陽だまりの丘」を運営している団体です。

理事長の澤田さんは、長年福祉の現場で働きながら障がい者の方々が何を思い、何をしたいのか日々考えていたそうです。そんな時、障がい者自立支援に携わっている非営利組織の代表と知人の紹介で出会い、関わりを持つ中で障がいのある方々に対する姿勢や支援事業に感銘を受け、自身もサービス管理責任者の資格を取得し、スキルを活かした社会貢献ができるようNPO法人を平成29年3月に設立しました。

「アンソレイユ」とは、フランス語で“陽だまり”を意味します。澤田さんは、障がいのあるなしに関わらず、太陽が私たちを穏やかに照らし守るように、一人ひとりを大切に作る共生社会を作りたいという想いを込め、団体名をアンソレイユとしました。

これからのアンソレイユ

澤田さんは、障がいのある方が身近に居る生活をしてきた経験もあり、アレルギーのようなものを感じることも無く自然体で向き合えます。「障がいがあっても支援さえあれば自立して生活できるし、どんな有能な資源が眠っているかは働いてみないと分からない。自立とは働くこと。本人に働く意味さえ分かってもらえれば自立はできる。そのためには、ゆっくり見守られる環境を作ることが大事。本来、人はみな分け隔てがないものです。障がい者というレッテルを貼らないでほしい、どの人にも可能性があるんだと分かってほしい。」と澤田さんは語ります。人に無関心でいると気づかないけれど、心を患っている人はたくさんいます。実際、まだまだグループホームは足りていない状況です。

今回、名取市にアンソレイユが開所したのは男性専用のグループホームですが、4月には女性専用を開所するため澤田さんは奔走しています。

障がい者の自立のため

アンソレイユは、仙台市にグループホーム「陽だまりの丘」をアパート型（各自個室）で2か所運営していますが、新たに令和2年11月、名取市にも開所しました。澤田さんにとっては念願の複合型（シェアハウス型）です。アパート型では、交流室があっても基本的な生活は孤立しており、信頼関係の構築に時間がかかり支援が届きにくいものです。しかし複合型は交流室の他にキッチン・バス・トイレも共同なので、世話人がより身近で相談等がしやすいうえ、他の入居者や世話人との接点が増え、社会性が身に付きます。

そして、名取市で開所するメリットとして、宮城県立精神医療センターが最寄りにあり、医療福祉連携の運営ができることにあります。また、理事長である澤田さん自身の人柄と経験値の高さは、利用者とその家族にとっても大変心強いことと言えます。

ご利用対象者
1. 障害者福祉法第101条第1項第1号に該当する障害者
2. 障害者福祉法第101条第1項第2号に該当する障害者
3. 障害者福祉法第101条第1項第3号に該当する障害者
4. 障害者福祉法第101条第1項第4号に該当する障害者
5. その他、福祉サービスを受けることが困難な方
6. その他、福祉サービスを受けることが困難な方
7. その他、福祉サービスを受けることが困難な方
8. その他、福祉サービスを受けることが困難な方

グループホームとは？
このグループホームは生活支援施設として、障害のある方が安心して暮らすための居場所を提供します。障害のある方も障害のない方も一緒に暮らすことで、互いに支え合いながら生活していくことができます。また、地域社会との交流も促されています。

陽だまりの丘
医療従事者が新設
医療福祉連携のグループホーム
NPO法人 アンソレイユ
宮城県名取市陽だまりの丘1-1

「陽だまりの丘 大手町」パンフレット

施設概要
・24時間の支援体制と世話人による生活の相談
・パーソナル(居住)スペース
・入居者のニーズに合わせた生活サービス

入居費用
住居スタイル: 1人暮らしタイプ(個室+24時間利用可)
入居条件: 精神・知的障がい者の自立支援
生活支援担当者・福祉サービス担当者
24時間利用可
*途中入居は日割りで換算
入居時費用: 登録費2万円
月額費用: 月額費用として月額2万円
家具使用料: 毎月費用として月額5000円
その他: 各種費用(水道費は、一日100円、電気)

お部屋紹介
グループホーム入居手続きはまずご連絡を!

問合せ先 NPO 法人アンソレイユ本部
Tel & fax 022-796-0601
HP <https://ansoreiyu-gh.jimdofree.com>

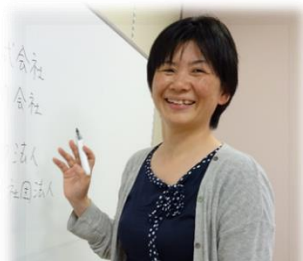
なとセン information

参加者 募集中

市民活動会計講座 (ZOOM 開催) 「日々の会計と決算書作成のポイントを学ぼう」

団体が活動するなかで日常的に発生する、帳簿のつけ方、請求書や領収書の整理や取り扱い方、決算(会計)報告書の作成ポイント等、わかりやすく学びます。

- 開催日 2月19日(金)
- 時間 13:30~16:00
- 対象 ・市民活動団体の会計担当者、町内会など
・ZOOMでの受講が可能な方
- 会場 Web会議ツール「ZOOM」で実施
- 定員 15名(先着順/要予約)
- 参加費 無料
- 問合せ 名取市市民活動支援センター
☎022-382-0829



● 講師 小野恵子 さん
(特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる会計サポーター)

会員募集中

名取シニア劇団あっぺとっぺ

私たちと楽しく活動する会員を募集します。
コロナ禍の中、無観客のビデオ撮影にて実施した最新の作品をYouTubeで1月より配信します※名取シニア劇団あっぺとっぺで検索してください。「鶴のどんでん返し」「星の王子様」の二本立てを是非ご覧ください。

演出 野々下孝、横山真

出演 澤畑健一、橘内博子、村上直美

- 練習日 月曜日2回/月(プロによる指導、自主練)
- 時間 9:30~12:30
※年明けは1/18より活動開始
- 場所 名取市市民活動支援センター
- 会費 1ヵ月 3,000円
- 問合せ 090-4555-8285(澤畑)

活動情報

一般社団法人生活応援倶楽部から~ず

なとり子ども食堂

“笑顔で、みんなをおでむかえ”をモットーに、なとり子ども食堂を毎月第3金曜日17時から老人憩いの家で開いています。「誰でもどうぞ 家族でも一人でも」待ってます。食材は地域の皆様から季節に応じたものを提供頂きました。ご支援・ご協力に感謝致します。当面は、テイクアウトです!

- 開店予定日 1/22、2/19、3/19
- 時間 17:00~19:00
- 場所 増田西老人憩の家
- 問合せ なとり子ども食堂事務局(から~ず内)
代表村上(022-341-2561)

教えて!市民活動 専門相談会 相談者募集中

名取市で市民活動をしたい、既に活動している方を対象に、専門相談会を実施します。日程変更については応相談。

【問合せ】名取市市民活動支援センター
☎ 022-382-0829

- 開催日 1月28日(木)・2月25日(木)
- 時間 13:30~、14:45~、16:00~
- 会場 名取市市民活動支援センター
- 定員 先着3団体(要予約)
- 相談料 無料

発行日:令和3年1月1日

発行:名取市市民活動支援センター

発行部数:1,000部

編集:特定非営利活動法人 パートナーシップなとり

問合せ先:〒981-1232 宮城県名取市大手町5丁目6-1

TEL:022-382-0829 FAX:022-382-0841

E-mail:npo@natori-npocenter.or.jp

HP:https://www.natori-npocenter.or.jp

Blog:https://blog.canpan.info/natori

